

2014年1月30日

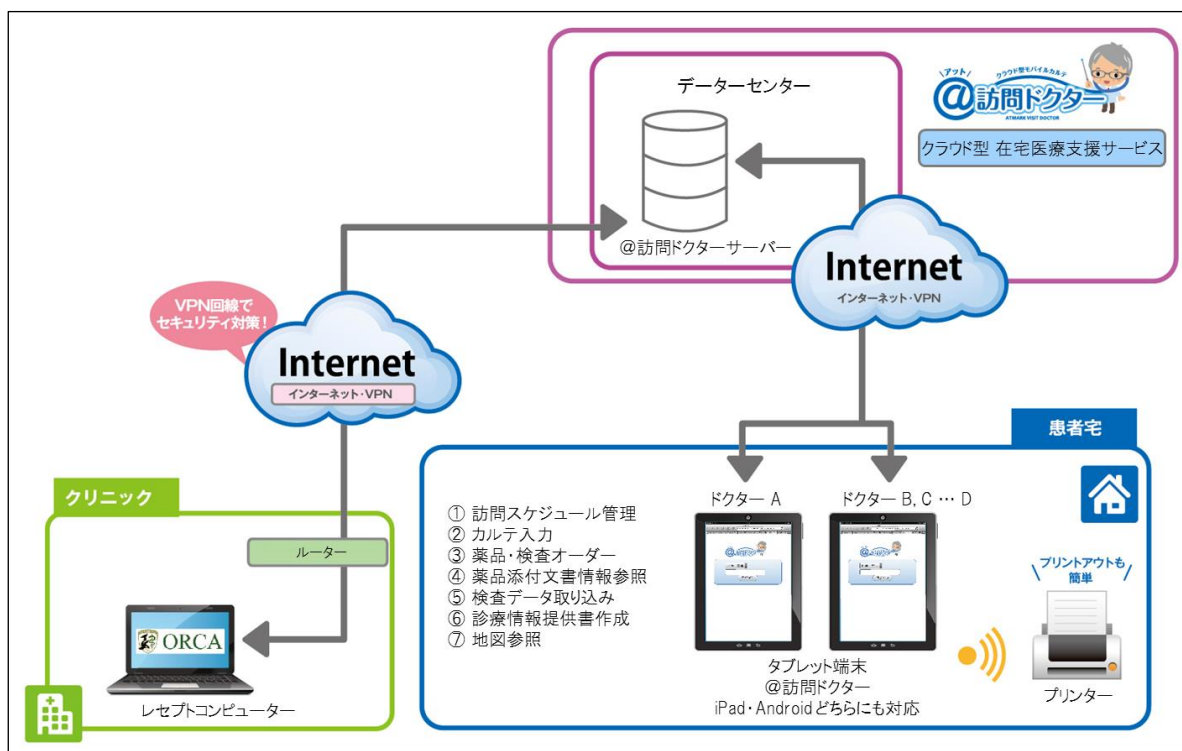
各位

在宅医療を支援するクラウド・サービス提供開始のお知らせ

株式会社 Minori ソリューションズ(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:長澤信吾)は、モバイル機器とクラウドを利用した『在宅医療支援サービス』の提供を開始しました。

超高齢化社会をむかえるにあたり、在宅医療の充実が求められる医療現場において、これまでにない ICT の利活用が必要となってきています。『在宅医療支援サービス』は、医師による要介護患者への訪問診療業務および関連する医療事務業務を支援する ASP サービスです。

今回は、クラウド・サービスの第1弾として、日医標準レセプトソフト「ORCA」^{※1}とデータ連携、訪問スケジュール管理、診療結果の入力/診療履歴の閲覧/検査結果の閲覧、診療情報提供書の作成などの機能を「@訪問ドクター」として提供します。



医師は、タブレット端末から『在宅医療支援サービス』を利用することにより、往診時に紙カルテを持参することなく、過去の診療履歴と照らし合わせながら処方や主訴・所見など診療結果を入力することができ、入力された情報は自動的にレセプトソフトに反映されることで医療事務業務の効率化が図れます。また、医師の自宅や外出先から診療履歴を閲覧でき、夜間・休日などの診療時間外の問い合わせにも迅速かつ適切に対応することができます。

※1 日医標準レセプトソフト「ORCA」は、日本医師会の ORCA プロジェクトによって公開されているレセプトソフトです。

『在宅医療支援サービス』は、在宅医療を提供されている医師からの要望に応え、診療情報提供書のFAX送信機能、タブレット端末の内蔵カメラで撮影した画像の共有機能、撮影した患者顔写真の登録機能など、タブレット端末を活用する工夫を施しています。

訪問予定管理もカンタン!

一日の訪問予定管理やグループごとの振り分けなどの設定が可能。訪問先や移動しながらの確認も可能です。

診療情報提供書などがFAX可能
(インターネットFAX)

診療情報提供書等の文書作成が在宅先で簡単にでき、FAX送信が可能です。

内蔵カメラで撮影し、画像共有!

タブレット内蔵カメラで患部などの状態を撮影し共有も可能。経過の観察や遠隔でのアドバイスなどチェックにも役立ちます。

個人情報管理がしやすい機能

多くの施設を訪問していると患者様の名前と顔が一致しない場合があります。そのような、データを一度にチェック、もちろん検索も可能です。

クラウド・サービス「@訪問ドクター」の販売については、株式会社アルファシステム(本社:秋田県秋田市、代表:佐藤嘉晃)と総販売代理店契約を締結し、日医IT認定サポート事業所などを通して行います。

今後は、クリニック/診療所向け電子カルテの各ベンダー企業と協調し、電子カルテシステムとデータ連携するサービス展開を計画、3年後には3,000件の医療機関での利用および医療分野で10億円の売り上げを目指します。

以上

■ アルファシステムの会社概要

社名	株式会社アルファシステム http://www.alpha-sy.co.jp/
代表取締役	佐藤 嘉晃
設立年月日	1993年10月
所在地	秋田県秋田市外旭川字四百刈 2-6 Tel: 018-853-1118、Fax: 018-853-1008

■ 本件に関するお問い合わせ先

東京都新宿区西新宿二丁目4番1号 新宿NSビル
株式会社 Minoriソリューションズ
<http://www.minori-sol.jp/>
事業企画室 (Tel: 03-3345-0601、Fax: 03-3345-0606)
担当: 中川・内山 (E-mail: epm@minori-sol.jp)

※ 製品名、サービス名などは一般に各社の商標または登録商標です。